

# 家庭学習の手引き

(1・2年生用)



学習基盤は

規則正しい生活習慣

意欲を引き出す言葉かけ

自分でできることは自分でする

**山形市立楯山小学校**

# 家庭学習の約束・進め方(1・2年生)

## おうちの方へ

「わかる喜び」や「学ぶ楽しさ」を感じられる子どもを育てるために、家庭で学習する習慣を身につけさせましょう。

## 家庭学習のお願い

- (1) 学習する場所と時間を決めて取り組ませてください。
- (2) テレビは消します。(お家の方もご協力ください。)
- (3) 学校からのプリントを置く場所を決めてください。
- (4) 音読は必ず聞いてください。
- (5) 音読・家庭学習カードを点検し、印を押してください。



### ○内容

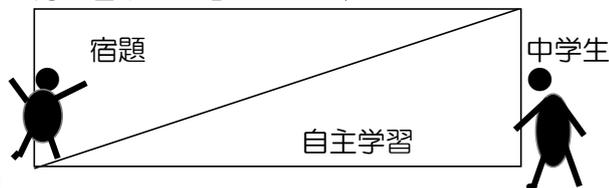
- ・音読(朝の音読もいいですね。)
- ・宿題(プリント、ドリル、日記など)
- ・自主学習(学校で勉強したことの復習、自分が苦手だと思うところ)

### ○学習時間のめやす

10分×学年 + 10分

(1年: 20分 2年: 30分)

小学校  
低学年



## かていがくしゅうのすすめかた

がくしゅうをはじめるまえに(きもちよく)

- がっこうからのプリントは、おうちのひとときめたばしょにおきます。
- つくえのうえを、きれいにします。
- ゲーム・おんがく・テレビなどのスイッチをけします。
- えんぴつは、けずってからつかいます。

1	10 ぷん かん	しゅくだいにとりくむ。 ☆もじやすうじをきれいにかこう! ☆けいさんドリルのときは、じぶんでこたえあわせをする。 ・まちがえたら → こたえをうつさず、もういちどえんぴつでやりなおしてみる。
2	10 ぷん かん	じしゅがくしゅうにとりくむ。 じしゅがくしゅうノートをじゅんびしよう! (1) ひづけ、なにをするかをかく。 (2) ていねいに、みやすくかく。 (3) こたえのあるものはまるつけをし、まちがいは、もういちどかく。
じゅ んび		(1) かていがくしゅうカードをかき、いえの人にみせて、てんけんのしるしをもらう。 (2) じかんわりをそろえ、しゅくだいやじしゅがくしゅうノートもわすれずにランドセルに入れる。 (3) しっかりえんぴつをけずって、ぷでいれのなかをかくにんする。

きょうかしよのおんどく(かならずおうちのひとにきいてもらいましょう。)

☆かならずこえに出してよみましょう。

おんどくは、べんきょうのじゅんぴうどうです。

べんきょうのいよくをたかめます!(とくに、あさがおすすめです。)

# じしゅがくしゅうのてびき(1. 2年生)

## くくく

- プリント、テストのmondaiをもういちどとく。
- あたらしくがくしゅうしたかんじや、いままでならったかんじをれんしゅうする。
- きょうかしよのぶんをかきうつす。
- しらべがくしゅう
  - ・～がつくことばあつめ
  - ・カタカナでかくことばあつめ
  - ・おなじぶんをもつかんじあつめ
  - ・ならったかんじをつかったことばあつめ
- きょうかしよにでてくることばでみじかいぶんをつくる。
- じぶんてぶんしょうをかく。
  - ・にっきをかく。
  - ・しやものがたりをつくる。
  - ・ほんをよんだかんそうをかく。



## さんすう

- プリント、テストのmondaiをもういちどとく。
- けいさんmondaiをひくしゅうする。
  - ・ひやくますけいさん
  - ・ドリルやきょうかしよ
- じょうぎですけいをかく。
- しらべがくしゅう
  - ・ながさやかさなど
- にがてなところをれんしゅうする。
  - ・ほじゅうのmondaiやさんすうじしゅうコーナー(きょうかしよ)
- じぶんてぶんしょうmondaiをつくってとく。
- きょうかしよやじゅうぎょうのたいせつなところをうつす。

